

事業所名

(放課後等デイサービスいっぽ)

支援プログラム (参考様式)

作成日

年

月

日

法人（事業所）理念		自分で考え、行動できる力を育み、社会に積極的に参加・貢献していくことを目指します								
支援方針		知識・人間性・体力をバランスよく発揮できる力を育みます たくさん「できた！」で自己肯定感を高め、集団行動の中で「たいせつ」な社会性を身につけ、日々の緊張感をほぐし「リラックス」した状態で力を発揮できるよう取り組みます また、親しみやすさや自己コントロールの力や身につけ、一人でできることを増やすための支援を行っています								
営業時間		8 時	30 分	から	17 時	30 分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	毎日の健康管理とそれに伴った必要な対応を行います 小さなサインから心身の異変に気づけるよう、観察を行います 利用時の身辺処理（靴の着脱、荷物の整理、提出物の管理など）を利用者様に合わせ実施し、習慣化できるように支援しています 構造化を意識した部屋のレイアウトを行い、1日の流れやイベントの説明などは視覚支援を用いるなど、利用者様の分かりやすい方法で伝え、不安なく過ごすことが出来るよう支援します 生活の中での課題を利用者様、ご家族様から伺い、個別支援として取り組みます								
	運動・感覚	集団活動にて、動作法やヨガなど体を使う課題を提供し、身体機能の維持・向上・リラックスを図ります 日常生活に必要な動作の基本となる姿勢保持や、運動機能の観察を行い、必要に応じて個別支援として支援を行います 感覚過敏児童への配慮として、パーテーションで過ごしやすい環境を提供しています								
	認知・行動	色や数字、物品など様々な概念獲得に向け、利用者様の特性や能力を観察し、課題の提供を行います 利用者様が認知、解釈しやすいように環境を整え、ストレスなく過ごすことができるよう支援します 集団活動や製作活動にて、各感覚を刺激し興味の幅を広げることができるよう支援します 写真やタイマーを使い、活動スケジュールや見通しを掲示します 作業訓練による数量、大小、色等の認知力を高めるため、ブツイン作業や型はめ、マッチング訓練による個別支援を行います								
	言語 コミュニケーション	絵本の会を定期的に実施し、多くのことばや考えに触れる機会を設けています 利用者様の特性に応じた課題を設定し、読み書き能力の向上を図ります 子どもたちのコミュニケーションがさらに密になり情緒安定にもつながるよう支援します 写真や絵カードなどを用いて、言語以外でのコミュニケーション手段の獲得を支援します 集団活動を通して、他者とのやり取りの場を提供し、職員が間に入り援助、支援します								
	人間関係 社会性	思いに寄り添った言葉がけに努め、利用者様同士の良好な関係形成を図ります 職員がモデルとなり、他者交流の経験を積むことができるように支援します 集団活動を通して、ルールや順番を守ることや、協調した関わりを持てるように支援します 学習会を実施し、他者との適正な距離感が把握できるように適宜声をかけ、他者との良好な関係形成を支援します								
家族支援		連絡ノート、SNS、送迎時の会話などで随時情報共有をするとともに、必要に応じて個別面談や参観する場を設けて、不安や困りごとへの相談援助を行います				移行支援		学校や関連の医療・福祉施設と情報交換や担当者会議を行い、包括的に支援を行える環境を作り、支援します 就労移行支援における情報提供		
地域支援・地域連携		関係する事業所や相談支援事業所に様子を報告しているなど情報共有し、密な連携を図ります サービス調整会議に参加します				職員の質の向上		毎月の事業所会議実施 虐待研修の実施 研修会の参加と伝達講習		
主な行事等		長期休暇中の所外活動 七夕やクリスマス会など、季節ごとのイベント								